

知っていますか？

慢性腎臓病（CKD）

自覚症状がないまま進む病気です



慢性腎臓病（CKD）ってなに？

CKDは、腎臓の機能が慢性的に低下したり、尿たんぱくが継続して出る状態のことです。

CKDは**初期には症状がありません**。腎臓は一度悪くなると**回復しにくい臓器**です。進行すると、むくみ・息切れなどが現れ、最終的には透析や腎移植が必要になることがあります。

動脈硬化の危険因子でもあり、脳卒中や心筋梗塞が発症する確率が高くなります。高血圧・糖尿病・脂質異常症のある方は特に注意が必要です。

健康診断を受けよう！

CKDの初期は自覚症状が乏しく、症状を自覚した時にはすでに病気が進行している可能性が高いです。

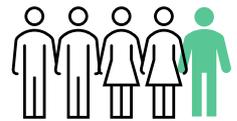
早期に発見するために、まずは**年に1回健康診断**を受けましょう。

CKDを早期に見つけるためには**血液検査と尿検査の両方**が重要です。持病で通院をしていますが、CKDの早期発見に必要な項目を検査しているとは限りません。

5人に1人がCKD！？

日本腎臓学会の調査によると、**成人の5人に1人がCKD**の患者だと言われています。

函館市は、腎不全で亡くなる人の割合が**全国より約1.6倍多く***、特に腎臓に注意が必要です。



※函館市の腎不全の標準化死亡率（SMR）は157.9（H22～R1）

チェックするのはこの項目！

健診を受けたら、次の2つを確認しましょう！

項目	値
尿たんぱく（尿検査）	+ 以上
eGFR（血液検査） ※腎臓の働きを示す値	60未満

どちらか**1つでも**当てはまったら要注意！
医療機関を受診しましょう。

→詳細は裏面へ

健診で尿たんぱくまたはeGFRに 気になる数値があった方へ 一度、医療機関で確認しましょう！

当てはまる人は特に注意！
CKDリスクチェック

- 高血圧である
- 糖尿病がある
- 脂質異常症がある
- 尿酸値が高い
- 家族に腎臓病の人がいる

「腎臓内科」か「泌尿器科」を
受診するのがおすすめです。

主治医がいる方は主治医に相談
してください。健診結果を持って
受診しましょう。



知っていますか？「CKDサポートドクターズ」

CKDサポートドクターズは、かかりつけ医と腎臓専門医をつなぐ「CKD診療の窓口」です。

腎臓に不安がある方は、かかりつけ医からの紹介だけでなく、「最初の窓口」として直接受診していただくことも可能です。どうぞ遠慮なくご相談ください。

函館市内のCKDサポートドクターズが所属する医療機関(R8.3.31現在)

医療機関名(五十音順)	診療科	電話番号	住所
北美原クリニック	腎臓内科	0138-34-6677	石川町350-18
五稜郭ネフロクリニック	腎臓内科	0138-31-1717	本通1丁目7-20
高橋病院	腎臓内科	0138-78-1230	時任町1-2
たんだ泌尿器科	泌尿器科	0138-45-7366	宮前町30-17
函館泌尿器科	泌尿器科	0138-47-7711	桔梗町418-142
むとう日吉が丘クリニック	泌尿器科	0138-30-6011	日吉町2丁目1-2
やまだクリニック	泌尿器科	0138-59-5800	湯川町1丁目17-27

※掲載許可をいただいている医療機関のみ掲載しています。

CKDサポートドクターズからひとこと

腎臓病では、早く気づき、早く動くことが大切です。早めの受診が将来を左右します。健診で異常を指摘されたら、どうかそのままにせずご相談ください。函館では、かかりつけ医と専門医が連携し、皆さまを支えます。

函館腎臓病懇談会 代表世話人 鈴木 勝雄 先生（五稜郭ネフロクリニック）